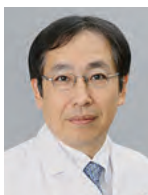


あきた外科専門研修プログラム

定員
15名



プログラム統括責任者
呼吸器外科専門医、
食道外科専門医、乳腺専門医
プログラム責任者
南谷 佳弘 教授



プログラム副責任者
消化器外科専門医
プログラム責任者
山本 雄造 教授



プログラム副責任者
心臓血管外科専門医
プログラム責任者
山本 浩史 教授



プログラム副責任者
小児外科専門医
プログラム責任者
吉野 裕顕 病院教授

**専門研修
担当者
連絡先** 佐藤 雄亮 病院准教授
TEL.018-884-6132 FAX.018-836-2615
E-mail yusuke@doc.med.akita-u.ac.jp

プログラムの特徴

- あきた外科専門研修プログラムの目的と使命は以下の5点です。
- (1) 専攻医が医師として必要な基本的診療能力を習得すること
 - (2) 専攻医が外科領域の専門的診療能力を習得すること
 - (3) 上記に関する知識・技能・態度と高い倫理性を備えることにより、患者に信頼され、標準的な医療を提供でき、プロフェSSIONALとしての誇りを持ち、患者への責任を果たせる外科専門医となること
 - (4) 外科専門医の育成を通して国民の健康・福祉に貢献すること
 - (5) 外科領域全般からサブスペシャリティ領域（消化器外科、心臓血管外科、呼吸器外科、小児外科）またはそれに準じた外科関連領域（乳腺・内分泌外科領域）の専門研修を行い、それぞれの領域の専門医取得へと連動すること

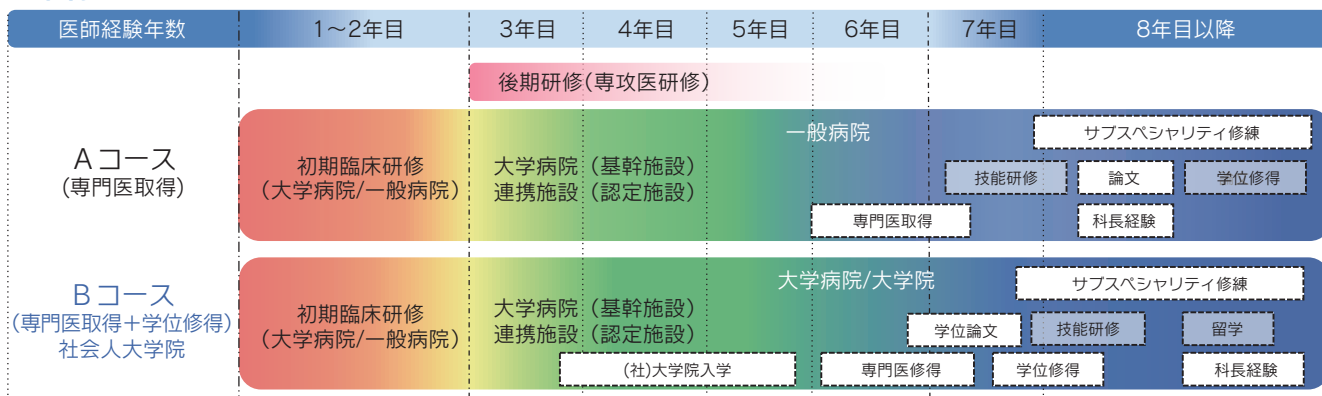
プログラムの説明

これまでは日本外科学会の認定施設（外科がある大きい病院のほとんど）で手術経験を積みれば外科専門医申請の時に後から症例登録することができました。しかし、これからは全国219ある外科専門医研修プログラムのうち1つに入って、その中で手術経験を積みなければなりません。ですが、①プログラムに入ること、②基幹病院である秋田大学医学部附属病院を3年間のうち6ヶ月以上回ることで、以外はこのこれまでの我々の研修システムと変わりません。これまでも外科専門医はもちろん2階のサブスペ専門医、さらには3階の専門医を多数輩出しています。全国30万人いる医師のなかで2階、3階の専門医まで取っている外科医はごくわずかです。一緒に上を目指しましょう。

施設認定、関連施設など

秋田大学医学部附属病院と主に秋田県内の連携施設（23施設）により専門研修施設群を構成します。

取得までのキャリアパス



◆主要なサブスペシャリティ:消化器外科専門医、呼吸器外科専門医、心臓血管外科専門医、小児外科専門医、乳腺専門医